

ボローニャの文化と文化政策

静岡文化芸術大学 副学長

高田 和文

ボローニャ文化、戦後の歴史

- 第二次大戦後、共産党市政のもと、中央政府と距離を置いた独自の政策を展開
- 1980年代後半、中小企業を基盤とする産業の発展が「第三のイタリア」として注目される
- 2000年、「欧州文化首都」となり、「ボローニャ2000」により大規模な文化政策を推進
- 2006年、UNESCO音楽創造都市ネットワークに加盟
- 2014年、浜松市と交流協定を締結、浜松市がUNESCO音楽創造都市に

ボローニャの文化的先進性

- 1970年代、学生を中心として前衛文化・芸術をリード
- ダリオ・フォーと「ヌオーヴァ・シエーナ」の活動
- ボローニャ大学におけるDAMSの設立（記号論、アートマネジメント等の先端的研究領域）
- ポルティコ（柱廊）の保存・利活用→世界文化遺産登録に向けた広報活動

ボローニャの主要な文化施設

- ・博物館、美術館
- ・フィルムライブラリー
- ・図書館
- ・歌劇場、劇場
- ・フェスティバル

国立絵画館

- ・13世紀からルネサンス、マニエリズモ、バロック期までの絵画作品
- ・主要な画家～ジョット、ラファエッロ、ティツィアーノ、ヴァザーリ、カラッチー族、ガイド・レーニなど
- ・フランドル派

国立絵画館館内



ジョット、多翼祭壇画



ロレンツォ・モナコ



ヤコポ・ディ・パオロ



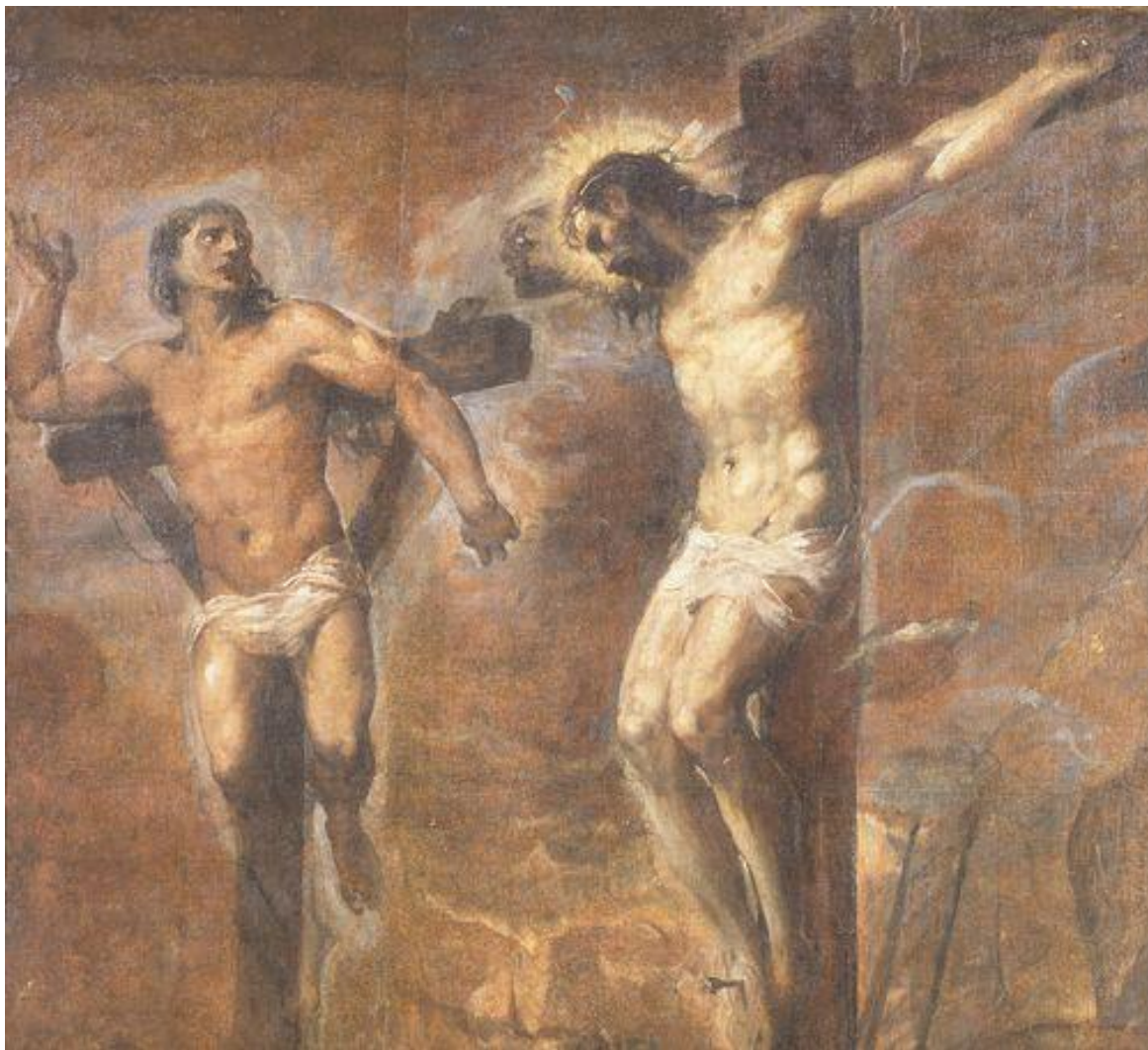
ラファエッロ 聖チェチリアの恍惚



ラファエッロ、洗礼者ヨハネ



ティツィアーノ、キリストと善き盗人



ヴァザーリ、 マルタの家の キリスト



アンニバレ・カラッチ 聖母被昇天



グイド・レーニ、 キリスト磔刑



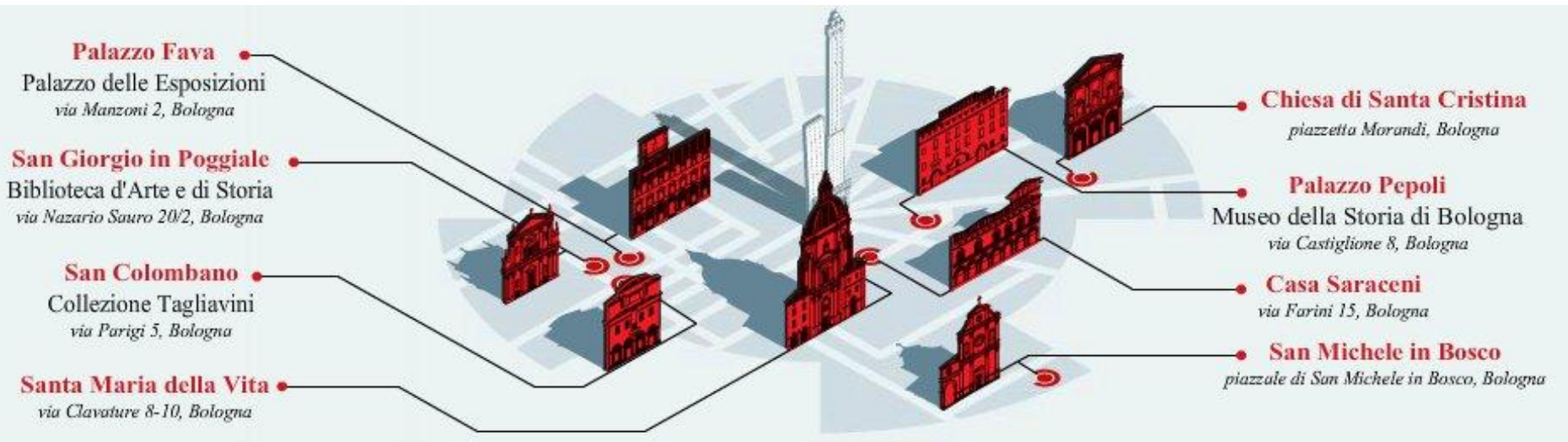
グイド・レーニ、 聖セバスティアノー



グイド・レーニ、 貴婦人の肖像



ボローニャ市内の博物館・美術館マップ



ボローニャ市内中心部の主要な博物館と美術館の概要を説明し、おすすめ見学ルートをマップでわかりやすく表示

大学内の博物館・美術館



自然史博物館
地理博物館
物理学・化学博物館

解剖学・助産学博物館
軍事建築博物館
船舶博物館

市立博物館



市立考古学博物館

市の所蔵美術コレクション

ダヴィア・バルジェツリーニ画廊

リソルジメント博物館・図書館

市立中世博物館

市立産業工芸博物館

産業遺産博物館

国際音楽博物館・図書館

ボローニャ近代美術館 MAMbo



ボローニャの近現代美術作品
モランディ・コレクション







芸術創造工房



市の中心地からやや外れた区域に、芸術創造のための新たな施設を集中的に建設

ボローニャ・フィルムライブラリー



50年前に開設、2000年に芸術創造工房地区に新施設をオープン、2012年に財団組織に
映像フィルムの記録・保管、展示会、ワークショップ等のための設備と映画上映用ホール

ボローニャの図書館ネットワーク

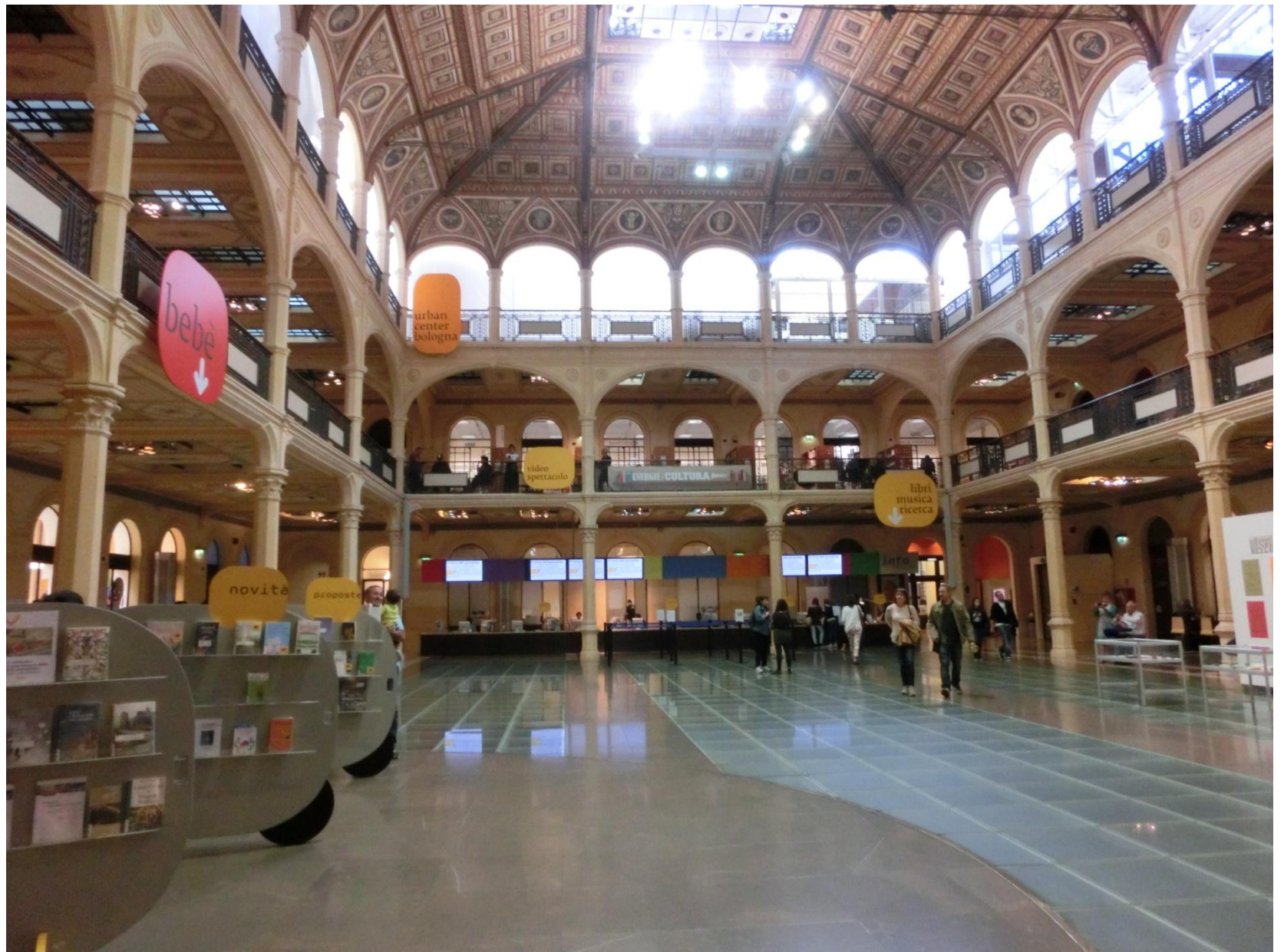


アルキジンナジオ図書館、サラボルサ図書館、
サラボルサ児童図書館、カルドゥッチ記念館、
アミルカル・カブラル図書館、そのほか地域図書館11を
含む

サラボルサ図書館

- ・ボローニャ2000の事業として、2001年に開館
- ・旧証券取引所を改修（Sala Borsa は「証券取引所」の意）
- ・視聴覚機器、マルチメディアを活用した先進的図書館
- ・開放的な構造、明るい雰囲気、市民に開かれた場所
- ・市の中心の広場に位置し、アクセスがよい
- ・中心市街地再開発計画の成功事例























ボローニャ市立歌劇場



- ・イタリアの主要な歌劇場の1つ(政府の公的補助を受けている**13**のオペラ・音楽財団の1つ)
- ・国の財政支援を受けながら、運営は市に委ねられている
- ・日本をはじめ、海外でも公演を実施

コンサートホール:マンゾーニ劇場



- ・2004年設立のモーツァルト管弦楽団の専用コンサートホール
- ・本年1月まで、クラウディオ・アバドが芸術監督を務めていた
- ・ウィーンフィルなども招聘

アレーナ・デルソーレ劇場とテストーニ劇場



- ・アレーナ・デル・ソーレ劇場は市内最大の演劇用劇場、ヌオーヴァ・シェーナ劇団が運営管理
- ・テストーニ劇場は児童演劇用劇場、ラ・バラッカ劇団が運営管理
- ・どちらも協同組合組織の劇団（文化協働組合）



- ・サン・レオナルド劇場、ヴィータ劇場など、小劇場・実験劇場が7つ
- ・ドゥーゼ劇場など、民間劇場が5つ
- ・大学付属劇場



ボローニャと浜松 比較の試み(1)

a) 人口と大学生数(概数)

- ・ボローニャ ～人口40万人、大学生8万人
- ・浜松 ～人口80万人、大学生1万人

b) 文化関係予算(2013年)

- ・ボローニャ～総予算755億円、文化予算14億円(1.9%)
- ・浜松～総予算2703億円、文化予算18億円(0.67%)

ボローニャと浜松 比較の試み(2)

- ・中央の文化・大都市圏からの距離
- ・モノづくりの伝統、安定した産業基盤、国際性
- ・音楽都市、創造都市としての発展
- ・やまらいか精神、イノベーション
- ・出世の街、文化の交差点